

事業名称	安心して利用できる放課後児童クラブの整備		
寄附目標額	33,755千円	古河市総合計画の位置付け	3 - 4 - 2
事業区分	若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる事業		
関連するSDGs	4 質の高い教育を みんなに 		
			
現在抱えている課題	児童クラブの利用率は、年々上昇している。下辺見小学校については、今後も児童数が増加する見込みであり、児童クラブ利用希望者が安心して放課後を過ごすことができるよう児童クラブ運営場所の確保が必要である。 また、児童クラブ内のエアコンの多くが入替の時期であり、故障等が発生している。室内での熱中症対策など児童の健康管理からも計画的な入替が必要な状況である。		
プロジェクトの概要及びポイント	下辺見小学校敷地内に児童クラブ施設(2階建て)を建設し、待機児童の解消及び今後増加が見込まれる児童クラブ利用希望者の受入を行う。このほか、市内すべての児童クラブに整備した学習用端末のオンライン利用環境を継続し、児童クラブにおける多様なニーズに対応する。エアコンの耐用年数に応じた入替工事を実施し、施設的环境を整える。		
目指す将来像	利用を希望するすべての人が、児童クラブを利用できる居場所を整備し、保護者が安心して就労できる環境を作ることを目指す。また、児童クラブ内でのオンラインによる学習を継続し、快適な学習環境を整える。さらにエアコンの入替工事を実施し、子どもの放課後の安全安心な居場所を確保する。		
事業担当課	生涯学習課		